

IV 消防広域化に関するアンケート結果

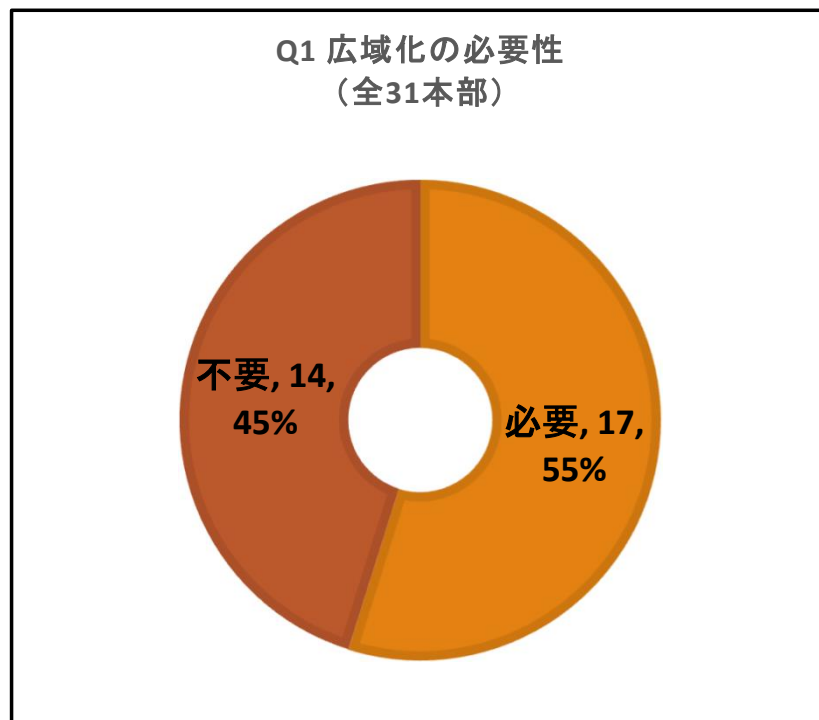
対 象：県内全消防本部(局)[31本部]

実施期間：令和6年7月24日(水)～令和6年8月2日(金)

目 的：各消防本部における消防広域化に対する意向や課題等を把握し、「千葉県消防広域化推進計画」(H31.3策定)の見直しの参考とするため。

設 問 数：全6問

IV 消防広域化に関するアンケート結果①



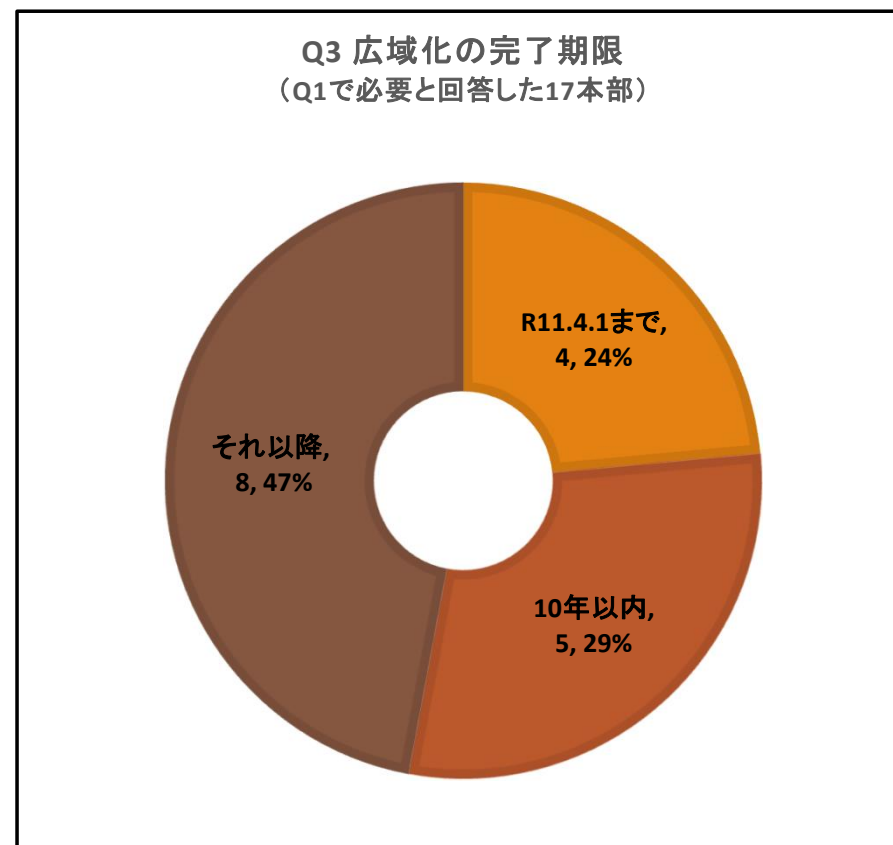
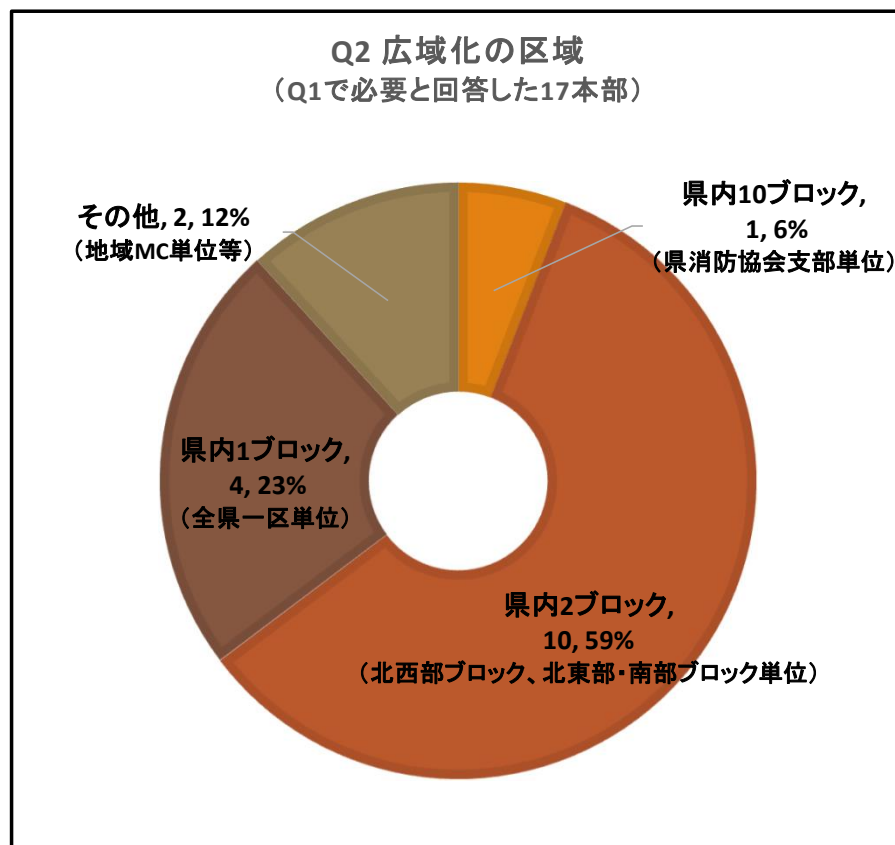
【必要である主な理由】

- ・少子化、人口減少、職員数の減少等の要因により、将来的に消防体制を維持することが困難。
その中でも、多種多様化する災害や局所的災害、大規模災害の対応をするためにも、広域化により消防体制を強化し、初動体制充実を図ることが必要
- ・消防力の強化や財政面、環境面においてもメリットがある

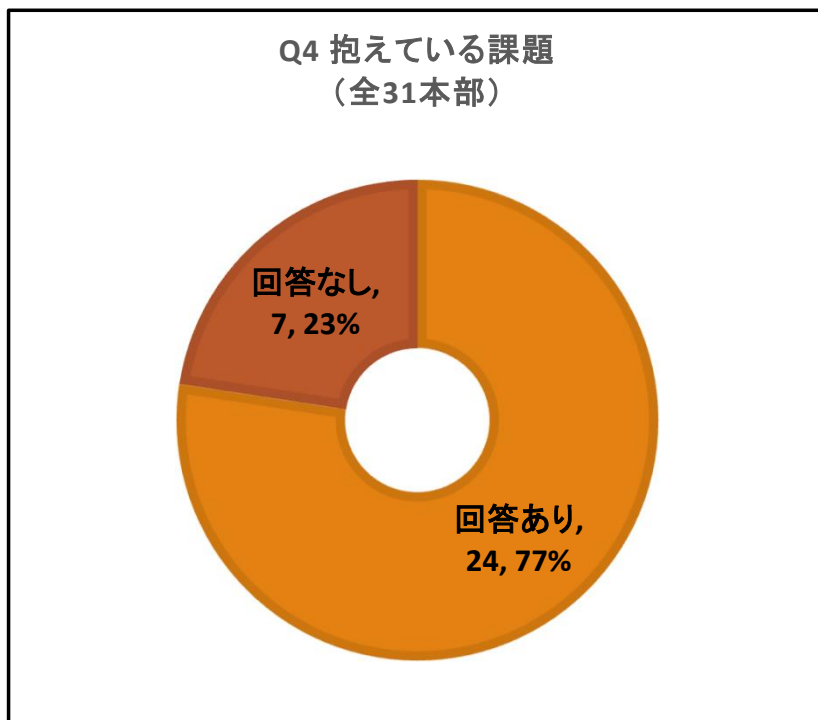
【不要である主な理由】

- ・自本部単独で消防力(災害対応及び財政運営面)が確保できている
- ・共同指令センターの運用により、応援・連携体制が図られている

IV 消防広域化に関するアンケート結果②



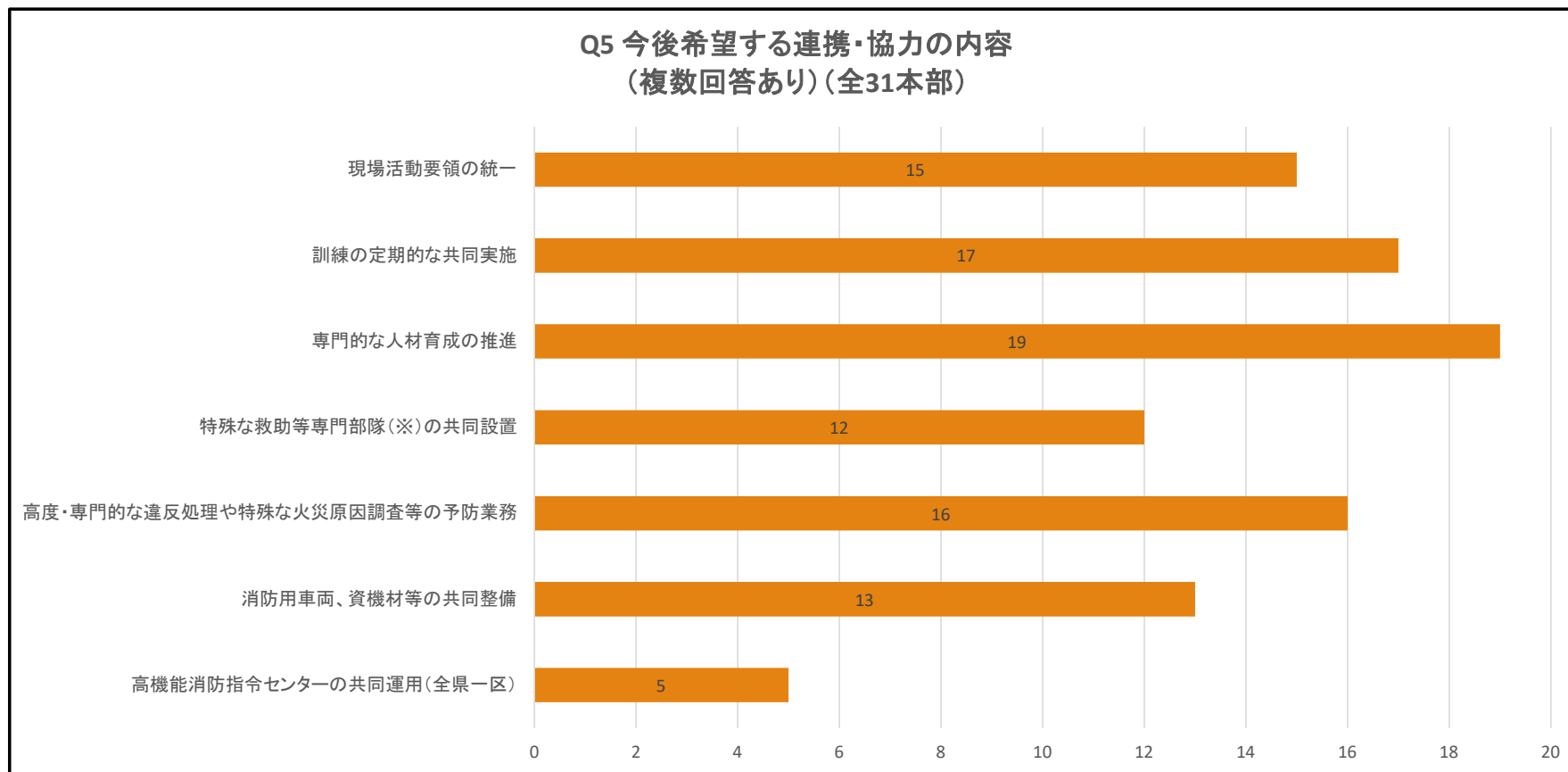
IV 消防広域化に関するアンケート結果③



【主な課題】

- ・超高齢化社会における救急需要増加への対応
- ・大規模災害時に自本部の初動体制だけでは全てに対応することが困難
- ・職員数の減少による消防力の低下
- ・定年延長による職員の高齢化
- ・施設の老朽化
- ・特殊車両の更新

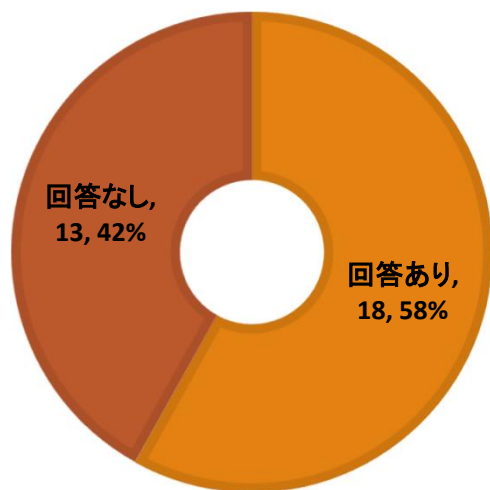
IV 消防広域化に関するアンケート結果④



※水難救助隊、山岳救助隊、NBC災害対応隊等

IV 消防広域化に関するアンケート結果⑤

Q6 その他の意見
(全31本部)



【主な意見】

- ・共同指令センターの運用後、災害時の連携・協力が容易になり、管轄消防本部と同時に指令が送出されるため、他市消防本部においても迅速に災害対応ができるようになったと実感
- ・広域化のメリットはよく理解できるため、広域化を実現した消防本部における現実的な課題や問題、広域化に伴うデメリットがあれば共有してほしい
- ・以前から広域化について意見交換を行っているが進展がないため、県主導で大きい枠組みで広域化を進めてほしい